
多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」 第 90 号(2020. 7. 13)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 90 号をお届けします。

今回の活動組織紹介では、「つなごうよ子や孫に。農地・水は永遠(とわ)の財産」をキャッチフレーズに精力的な活動を実施している組織について紹介します。

事務局からは、多面交付金を活用した災害復旧対応、「ディスカバー農村漁村(むら)の宝」募集のお知らせ及び土地改良区連携事例集について紹介します。

--- 第 90 号の目次 -----

1. 活動組織の紹介

☆ 下合^{しもあい}月^{つき} 農地・施設を守る会 (福井県 永平寺^{えいへいじ}町) ☆

2. 多面交付金を活用した災害復旧対応について

3. 「ディスカバー農村漁村(むら)の宝」を募集中!

4. 土地改良区連携事例集をホームページに追加しました!

(編集後記)

■ 1. 活動組織の活動紹介

しもあいつき
～下合月農地・施設を守る会 (福井県 永平寺町)～ ■
えいへいじ

～地区概要～

曹洞宗大本山永平寺の門前町として知られる永平寺町の、九頭竜川右岸に広がる穀倉地域に位置する集落にて活動。

農用地 4,845a、水路 8.0km、農道 1.4km を対象に、地域資源の保安全管理に取り組んでいます。

～主な取組～

私たちは「つなごうよ子や孫に。農地・水は永遠(とわ)の財産」をキャッチフレーズに、地域内の各種団体と連携を図りながら、農用地法面等の雑草抑制、除草労力削減のための防草シートの張付け、女性や高齢者による景観植物の植栽や維持管理等に取り組んでいます。また、施設の長寿命化対策では、土木経験者の指導を受けながら、直営施工で水路の更新等を行っています。さらに、伝統的農法である稲架掛け(はさかけ)から得られた藁を伝統行事である左義長(さぎちょう)に使用する取組みは、子や孫世代への農業技術の伝承や地域行事への参加意識及び地域コミュニティの向上に繋がっています。

これからも、地域の財産である農地や水、子や孫を大切にしながら、自慢できる集落づくりに取り組んでいきたいと思っています。



農道法面の草刈り



法面への防草シート張り



水路の更新作業



【下合月農地・施設を守る会 代表 前川邦昭】

■ 2. 多面交付金を活用した災害復旧対応について ■

このたびの豪雨で被災された方々には心からお見舞い申し上げます。また、復旧・復興に御尽力されている皆様には、安全に留意され御活躍されることをお祈りいたします。

一日も早く平穏な生活に戻られるよう、心からお祈り申し上げます。

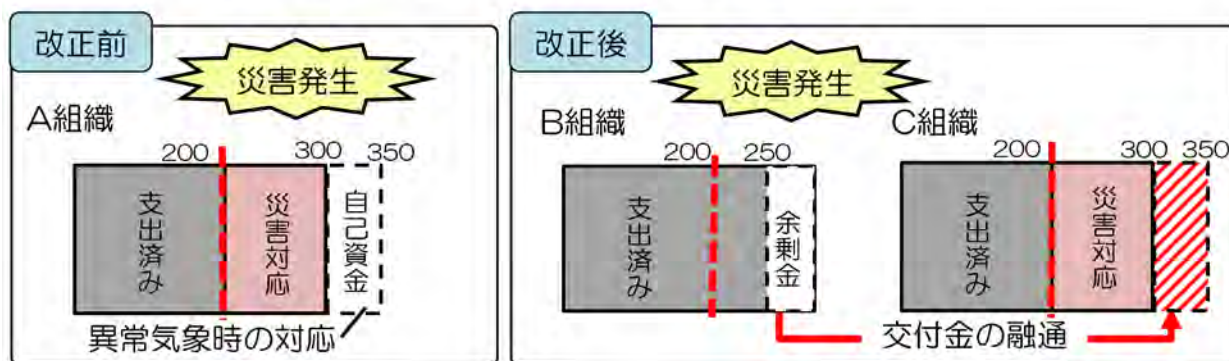
甚大な自然災害の発生により対象農用地や付帯施設が被災した場合、多面交付金を活用して応急措置や補修・更新等に取組むことができます。

(例) 大雨により農地に堆積した流木等を地域共同で撤去



また、甚大な自然災害により、活動計画書に定めた活動が困難な場合は、地方農政局長等の承認を受け、活動要件を満たすものとみなす特例を受けることができます。さらに、上記の特例を受けた活動組織は、他の活動組織から予算の融通を受けることができます(令和2年度改正)。

<年交付額が300万円の組織における予算融通の具体例>



▽令和2年度多面的機能支払交付金のあらましはこちら▽

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-50.pdf

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■ 3. 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」を募集中！ ■

農山漁村の活性化に取り組む優良事例を選定・表彰し、全国に発信する取組を行っています。選定された地区は選定証授与等の式典に招待され、全国的な情報発信を行います。昨年度総理官邸で行われた式典等の様子はこちら！

→ https://www.kantei.go.jp/jp/98_abe/actions/201912/03mura.html

団体向けの「コミュニティ部門」、「ビジネス部門」、「個人部門」の3つの部門で募集しており、昨年度はコミュニティ部門で多面的機能支払活動組織の取組みが選定されています。皆様の応募をお待ちしています！

▽応募期間▽

令和2年9月4日（金）まで

▽詳細・応募方法▽

ディスカバー農山漁村（むら）の宝特設ウェブサイト

<https://www.discovermuranotakara.com/sentei/>

【農林水産省 都市農村交流課】

農山漁村の宝

デイスカバー

むらのたから

第七回 選定地区 募集

個人部門
もあります

応募期間

令和2年7月1日(水) ~
9月4日(金)

- 農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて地域への横展開を図っています。
- 第7回選定は、団体向けとして「コミュニティ部門」と「ビジネス部門」に分けて募集・審査を行い、両部門計30地区程度を優良事例として選定します。さらに、両部門の中から最優良地区を「グランプリ」として、グランプリ以外で各部門の優良地区を「準グランプリ(各部門)」として選定・表彰します。また、個人向けとして「個人部門」の募集・審査を行い、5~10名程度を選定します。さらに、その中から優良者を「個人賞」として選定・表彰します。
- 選定された地区及び者に対しては、選定証の授与を行います。また、「デイスカバー農山漁村の宝」特設Webサイト等で活動を紹介するほか、様々なイベントへの出展支援を通じて、全国的な情報発信を行います。



応募方法
はこちら

「デイスカバー農山漁村の宝」HP
<https://www.discovermuranotakara.com>



お問い合わせ先

農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課 活性化推進班
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1 電話(直通):03-3502-5948

■ 4. 土地改良区連携事例集をホームページに追加しました！ ■

農林水産省のホームページでは、活動組織と土地改良区の連携事例集を公開しています。事務処理作業への不安や施設の整備・管理に対する技術的知見不足といった課題に対応するために、土地改良区との協力体制を構築した結果、広域化の実現・課題の解決につながった4つの活動組織の事例について紹介しています。

各組織の詳細や改良区との連携に至るまでのロードマップ等も掲載されていますので、今後の活動のための参考として、ぜひご活用ください！

▽土地改良区連携事例集の詳細はこちら！（農水省 HP）▽

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/kairyuu_jirei.html

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■ 編集後記 ■

先日、下宿から片道徒歩1時間をかけ、お台場海浜公園に行ってきました。小学生の頃から好きだった某バラエティ番組（現在は残念ながら終わってしまいました）でよくロケ地として使われていたので、一度は行ってみたかった場所の1つでした。しかし、息も絶え絶えで公園近くまで行き着いたとき、まず目に入ったのは長大な白いバリケード、次いで「オリンピック競技会場設置工事のため閉鎖中」の看板。砂浜のある内部には入れませんでした。自由の女神像やレインボーブリッジは望むことができ満足でした。

東京では、新型コロナウイルスの感染状況が悪化しています。都民へ警戒を呼びかけるため、レインボーブリッジが赤色に点灯されることもありました。早く虹色のライトアップを見られることを祈るばかりです。



【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

◇バックナンバー◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html



バックナンバーはこちらからもご覧いただけます！→

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。
どんどんご活用ください！！



http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/H29/pdf/logo.docx

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから！

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：岡田、小林）

TEL：03-3502-8111（内線5493）